

# 「ぐんま農業研究基本計画」の概要について

## 1 策定のねらい

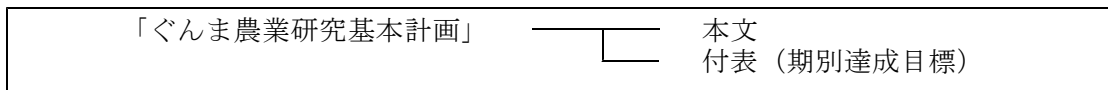
県農政部の試験研究機関及び研究調整部門が重点的に取り組むべき目標を明確にし、計画的かつ効率的な研究の推進を行うことを目的に、新たな「ぐんま農業研究基本計画」を策定します。なお、本計画は、群馬県農政の基本指針となる「群馬県農業農村振興計画」（平成28年3月策定）の推進のために必要な、技術開発分野を担当する「部門計画」として位置付けるものです。

## 2 計画期間

平成28年度を初年度とし、平成32年度を目標年度とする5か年計画とします。

## 3 計画の構成

各試験研究機関の研究開発に重点目標及び達成を図るための具体的な取り組みを示す「本文」と、達成目標を定めた「付表」により構成します。



## 4 本文の概要

### 第1章 策定の考え方

### 第2章 農業研究の基本的な考え方

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| ① 地域に根ざした技術開発の推進  | ③ 研究成果の普及と技術支援 |
| ② 研究の重点化と計画的な進行管理 | ④ 社会的な貢献       |

### 第3章 農業研究の重点目標

#### 1 特色ある農産物づくりを支援する技術の開発（特色アップ）

- ・本県の自然条件、社会経済条件に適し、ぐんまブランドを育む品種の育成・選定、家畜・魚の改良・作出を行います。また、それらの特性を最大限発揮させるための、栽培飼養管理技術の開発を行います。
- ・特色のある農産物の生産技術や農産加工技術の開発等により、新たな付加価値を生み出す研究開発に取り組みます。
- ・蚕業部門においては、高機能シルクを生産する遺伝子組換えカイコが農家の蚕室でも飼育できる飼育管理技術の確立に取り組みます。

#### 2 収益性を高める農業生産技術の開発（収益アップ）

- ・革新的な新技術を活用した生産性向上技術の開発や、飼料用稲等を活用した飼養管理技術の開発を進めます。

#### 3 省力低コスト農業生産技術の開発（ゆとりアップ）

- ・先端技術による省力で低コストな生産技術及び飼養管理技術の開発を進めます。

#### 4 環境と調和した農業生産技術の開発（やさしさアップ）

- ・安全な農産物を供給するための生産技術の確立や、消費者の信頼確保に向けた研究開発を進めます。
- ・化学肥料や農薬の使用量低減のための技術等、地球環境に配慮した環境保全技術の開発を進めます。
- ・生物多様性に配慮した水産資源増殖と水環境保全等のための研究を行います。
- ・畜産農家が導入しやすい臭気対策技術等を開発し、農家と地域との共存を支援します。

#### 5 気候変動に対応した農業生産技術の開発（適応力アップ）

- ・地球温暖化に対応するための技術開発に取り組みます。

### 第4章 農業研究の推進に関する施策

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ① 研究推進体制の整備充実     | ④ 研究成果の普及・事業化      |
| ② 産学官連携・農商工連携等の強化 | ⑤ 県民とのコミュニケーションの確保 |
| ③ 知的財産の創造・確保及び活用  | ⑥ 推進体制             |